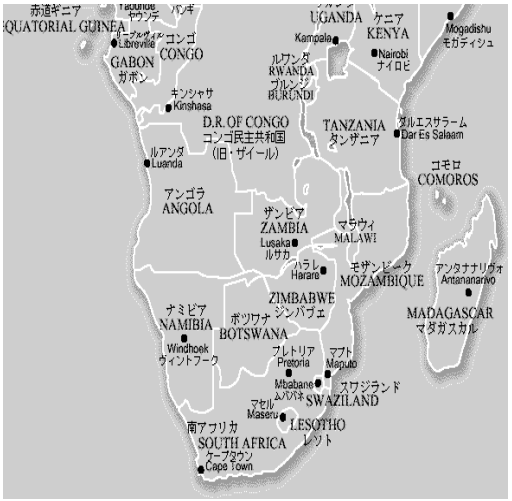
私が見たこと、感じたこと
～モザンビークの生活から～

2005 年 10 月 20 日（木）
吉見　江利

❖きっかけ

夫の赴任について行く、EFRIPEL（マルハのモザンビーク合弁会社）

- エビトロール船による船上凍結天然エビの生産
- 1回目：1999年2月～2001年5月、2回目：2005年7月～9月



❖モザンビーク概要

・面積：80.2万㎢（日本の2.1倍）
・気候：熱帯～亜熱帯モンスーン気候
4月～10月・・乾季15℃～25℃、11月～3月・・雨季20℃～35℃

❖人口・国旗・その他

- 人口：1,880万人（2003年世銀）
- 主都（マプート）：139万人、（ケリマネ20万人）
- 平均寿命　約40.32歳　年齢平均値:18.29歳　（日本42.64歳）
- **GNI**：39億ドル　（日本への輸出の93%がエビ、5%がタバコ）
- **1人当たりGNI**　：210ドル（2003年世銀）（最低賃金/月：6500円ぐらい）
  パン1斤＝50円、牛乳1ﾘｯﾄﾙ＝200円、卵1ﾀﾞｰｽ＝200円、油1ﾘｯﾄﾙ＝125円、
  ジャガイモ1k＝100円、牛肉1k＝150円

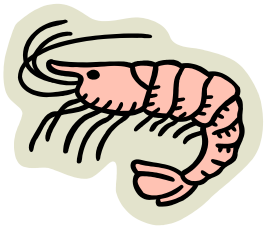
モザンビーク共和国　国旗

❖歴史・政治　・・・共和制

- インド・ポルトガルの支配　　（1498年　ヴァスコ・ダ・ガマが到着）
- 独立への動き（1900年ごろから）
- 1975年　独立、（***1992年頃まで内戦状態続く***）
- 1994年　第1回　大統領総選挙　シサノ大統領
- 1999年　第2回　大統領総選挙　シサノ大統領
- 2000年　2月　大洪水　・2001年　1月　洪水
- 2004年　第3回大統領総選挙　・2005年　2月　ゲブーザ大統領就任
  FRELIMO：モザンビーク解放戦線　　RENAMO：モザンビーク民族抵抗運動

❖学校と子どもたち

- 義務教育・・・2003年より　初等教育　前期5年、後期2年の7年間
- 中等教育　前期3年、後期2年の5年　　中等教育への進学率7.6%（2000年）
  都市では男女比は同じだが、地方では男子7.7%に対し、女子は2.2%
- ケリマネの小学校の場合（教師と教室が足りないので）
  ・　1、2年生　6時30分～10時　・　3～5年生　10時～14時
  ・　6、7年生　14時～16時30分　・　成人用　・・・　17時以降



❖モザンビークで考えたこと

- 常識や価値観が違う
- 異文化に触れることは自分が考えていることが正しいかどうか考え直す機会である
- 『幸せ』とは必ずしも物資の豊かさではないのではないか

外務省 HP　http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/mozambique/
おすすめサイト http://www.geocities.co.jp/SilkRoad-Oasis/6666/mozam.html